

市民アンケート調査結果

単純集計結果報告

(平成 27 年 7 月 6 日現在)

平成27年8月4日

《 目 次 》

I. 進学・就職に関するアンケート調査	1
1. 調査の概要	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査対象	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査時期	1
2. 回答者の属性	2
(1) F1：年齢・性別	2
(2) F2：職業等	3
(3) F3：通勤先・通学先	4
(4) F4：結婚	4
(5) F5：宇治市での滞在時期	5
3. 宇治市の居住意向について	6
(1) 問1：宇治市での居住意向	6
(2) 問2：宇治市に住み続ける理由	6
(3) 問3：宇治市を離れる理由と行き先	7
(4) 問4：宇治市に帰ってくる意向、帰ってくるタイミング、帰ってくる際に重要なポイント	8
4. 職業・仕事についての考え方	10
(1) 問5：今後仕事を選ぶ際に重視すること	10
(2) 問6：現在の仕事に就く際、重視したこと	11
(3) 問7：今後希望する住まい方、働き方	12
(4) 問8：宇治市内で就きたい仕事、就いている仕事	12
(5) 問9：「宇治市内に住み、宇治市外で働く」を選んだ理由	13
(6) 問10：「宇治市外に住み、宇治市外で働く」を選んだ理由	14
II. 結婚・出産・子育てに関するアンケート調査	15
1. 調査の概要	15
(1) 調査の目的	15
(2) 調査対象	15
(3) 調査方法	15
(4) 調査時期	15
2. 回答者の属性	16
(1) F1：年齢・性別	16
(2) F2：職業等	17
(3) F3：自身の昨年の年収（税込）	18

(4) F4 : 配偶者 (パートナー) の昨年の年収 (税込)	19
3. 結婚の状況や考え方について	20
(1) 問1 : 結婚	20
(2) 問2 : 将来の結婚意向・希望結婚年齢	21
(3) 問3 : 将来結婚する上で、現在不安に感じていること	22
(4) 問4 : 将来結婚する上で、結婚相手に求めるもの	23
(5) 問5 : 結婚したいとは思わない理由	24
4. 出産・子育てについて	25
(1) 問6 & 7 : 実際の子どもの数・理想的な子どもの数	25
(2) 問8 : 理想の数の子どもを持つために、必要なこと	26
5. 子育てについて	30
(1) 問9 : 安心して子育てをするために、特に重要だと思うこと	30

資料 アンケート調査票

I. 進学・就職に関するアンケート調査

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

本市では、20歳代の転出超過が顕著となっていることから、進学・就職時に市外に転出することが推測される。まちの持続的な発展を目指すためには、この世代の流出抑制を図ることが重要な要素となる。これらを踏まえ、市民（特に若年層）の進学・就職に関する考え方を把握し、宇治での就職及び定住を促すための方策を検討する際の資料とするため、アンケート調査を実施した。

(2) 調査対象

調査対象は、宇治市在住の18歳～29歳の男女1,500人とした。

(3) 調査方法

郵送による。

(4) 調査時期

平成27年6月19日（金）～7月3日（金）

(5) 回収率(平成27年7月6日時点)

発送数	回収数	回収率
1,500	312	20.8%

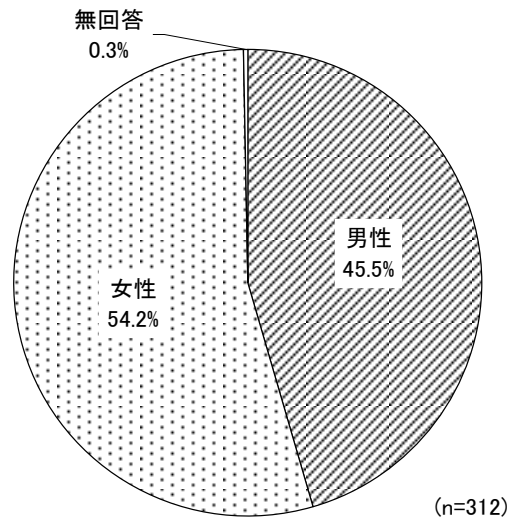
2. 回答者の属性

(1) F1: 年齢・性別

① 性別

性別は「男性」が 45.5%、女性が 54.2%で、女性の方が多くなっている。

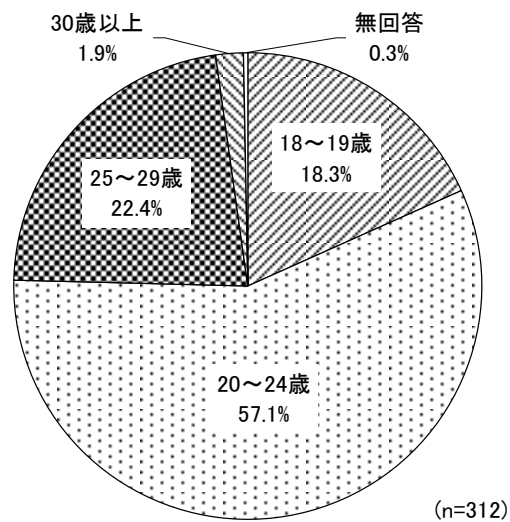
図表 I-1 性別



② 年齢

年齢構成は「20歳～24歳」が 57.1%で最も多く、次いで「25歳～29歳」が 22.4%、「18歳～19歳」が 18.3%となっている。

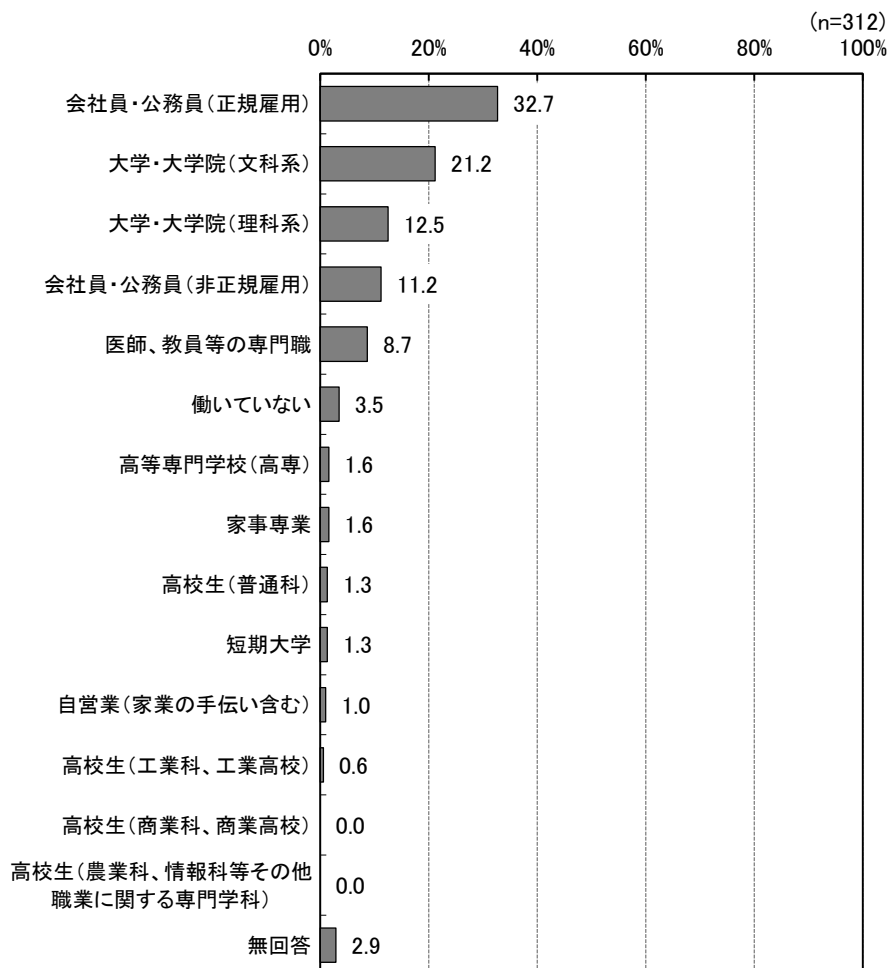
図表 I-2 年齢



(2) F2: 職業等

職業は「会社員・公務員（正規雇用）」が 32.7%で最も多く、次いで「大学・大学院（文化系）」が 21.2%、「大学・大学院（理科系）」が 12.5%となっている。

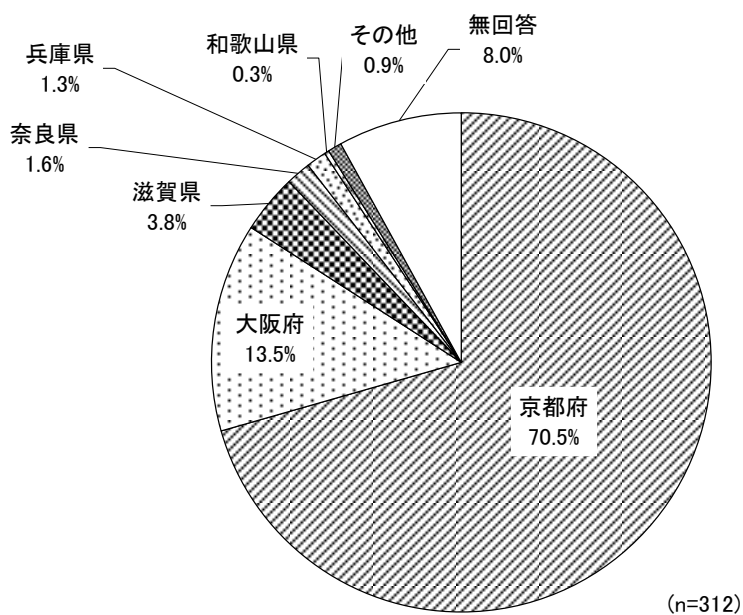
図表 I-3 職業等



(3) F3:通勤先・通学先

通勤先・通学先は「京都府」が70.5%で最も多く、次いで「大阪府」が13.5%、「滋賀県」が3.8%となっている。

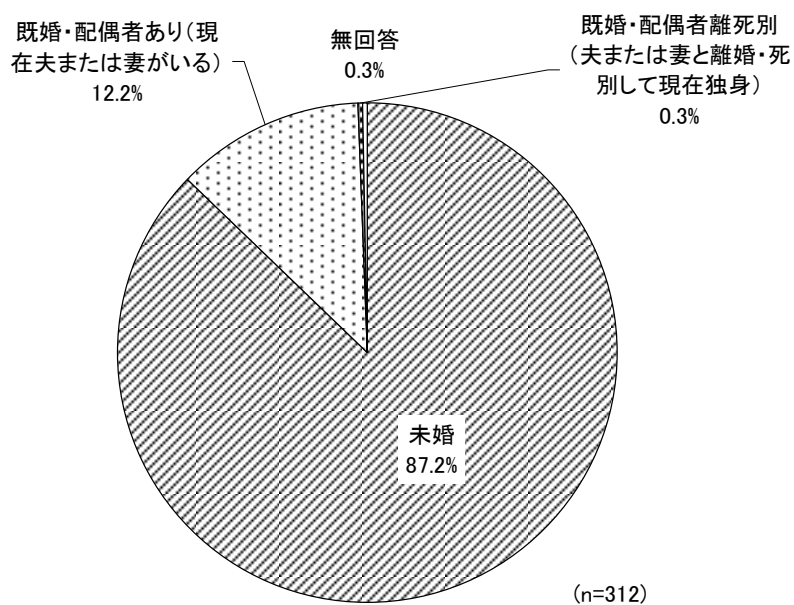
図表 I-4 通勤先・通学先



(4) F4:結婚

結婚の状態については、「未婚」が87.2%、「既婚・配偶者あり」が12.2%、「既婚・配偶者離死別」が0.3%となっている。

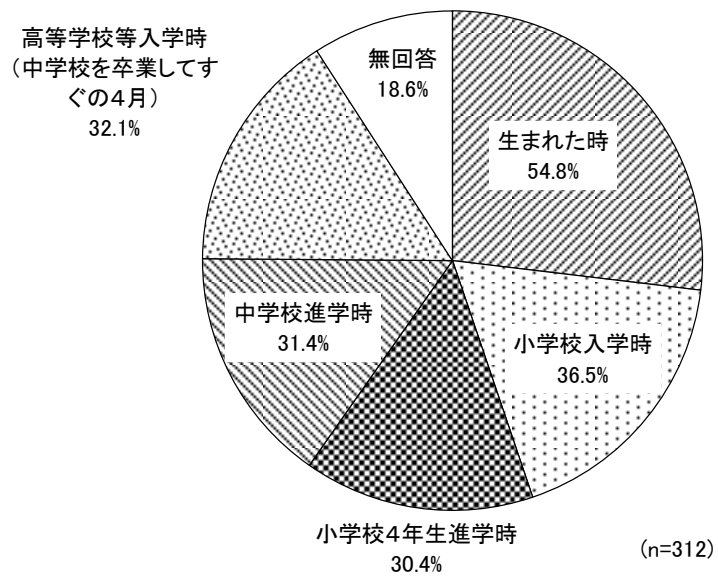
図表 I-5 結婚



(5) F5: 宇治市での滞在時期

宇治での滞在時期については、「生まれた時」が54.8%、次いで「小学校入学時」が36.5%、高等学校入学時が32.1%の順となっている。

図表 I-6 宇治市での滞在時期

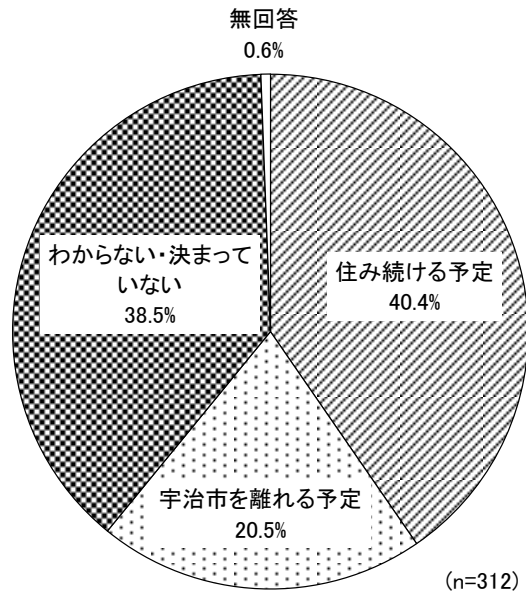


3. 宇治市の居留意向について

(1) 問1:宇治市での居留意向

宇治市での居留意向については「住み続ける予定」が40.4%で最も多く、次いで「わからない・決まっていない」が38.5%、「宇治市を離れる予定」が20.5%となっている。

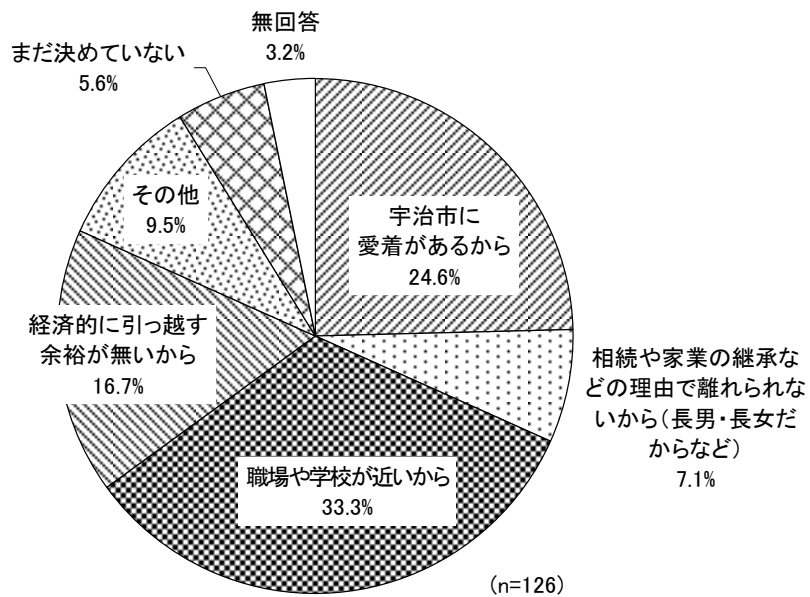
図表 I-7 宇治市での居留意向



(2) 問2:宇治市に住み続ける理由

宇治市に住み続ける理由については、「職場や学校が近いから」が33.3%で最も多く、次いで「宇治市に愛着があるから」が24.6%、「経済的に引っ越す余裕が無いから」が16.7%となっている。

図表 I-8 宇治市に住み続ける理由

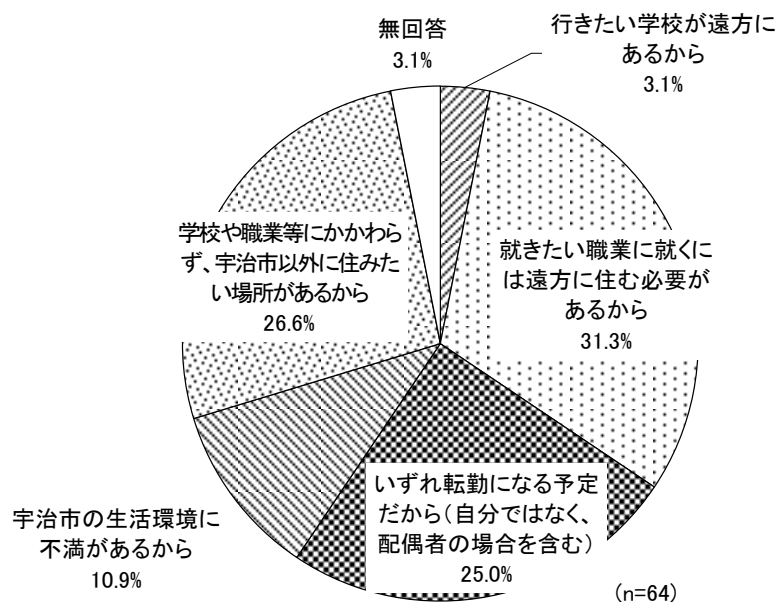


(3) 問3:宇治市を離れる理由と行き先

① 理由

宇治市を離れる理由については、「つきたい職業に就くには遠方に住む必要があるから」が31.3%で最も多く、次いで「学校や職業等にかかわらず、宇治市以外に住みたい場所があるから」が26.6%、「いずれ転勤になる予定だから(自分ではなく、配偶者の場合を含む)」が25.0%となっている。

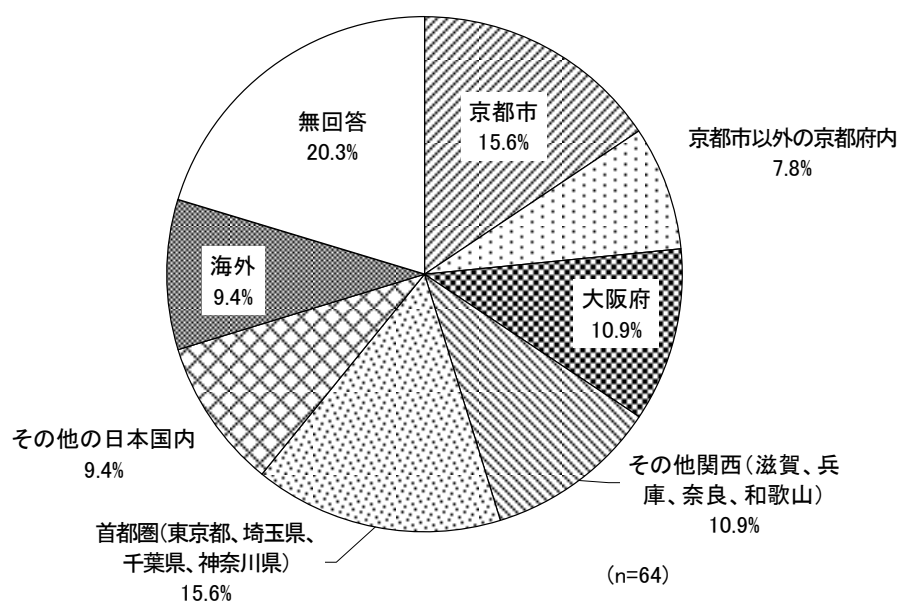
図表 I-9 宇治市を離れる理由



② 離れる場合の行き先

宇治市を離れた場合の行き先については、「京都市」「首都圏(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)」が15.6%で最も多く、次いで「大阪府」「その他関西(滋賀、兵庫、奈良、和歌山)」が10.9%、「その他日本国内」「海外」が9.4%となっている。

図表 I-10 宇治市を離れる場合の行き先

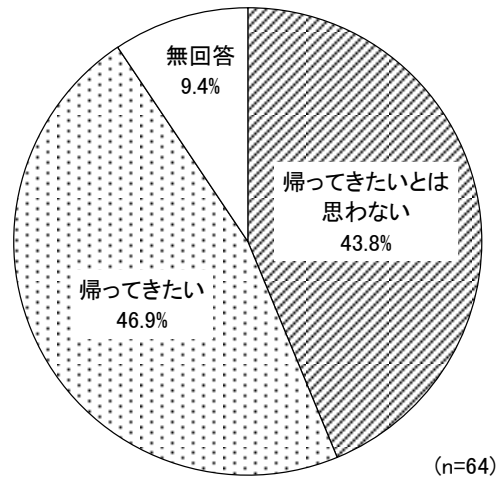


(4) 問4:宇治市に帰ってくる意向、帰ってくるタイミング、帰ってくる際に重要なポイント

① 帰ってくる意向

宇治市に帰ってくる意向については、「帰ってきたいとは思わない」が 43.8%、「帰ってきたい」が 46.9%となっており、「帰ってきたい」という回答が若干多くなっている。

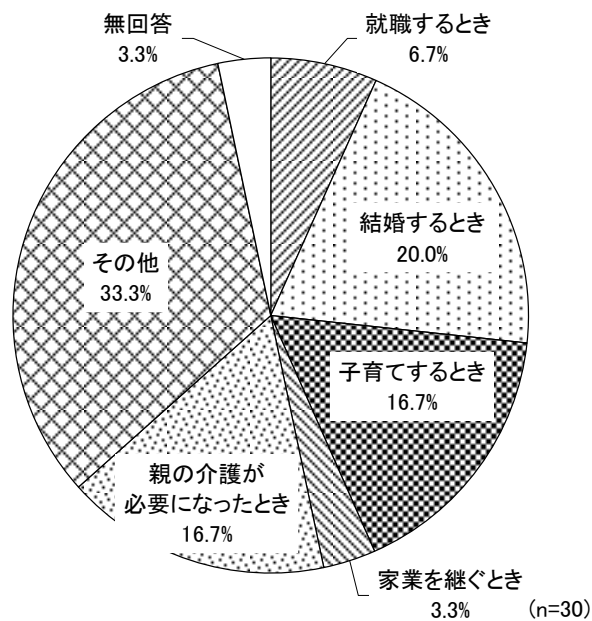
図表 I-11 帰ってくる意向



② 帰ってくるタイミング

宇治市に帰ってくるタイミングについては、「結婚するとき」が 20.0%で最も多く、次いで「子育てするとき」「親の介護が必要になったとき」が 16.7%、「就職するとき」6.7%となっている。

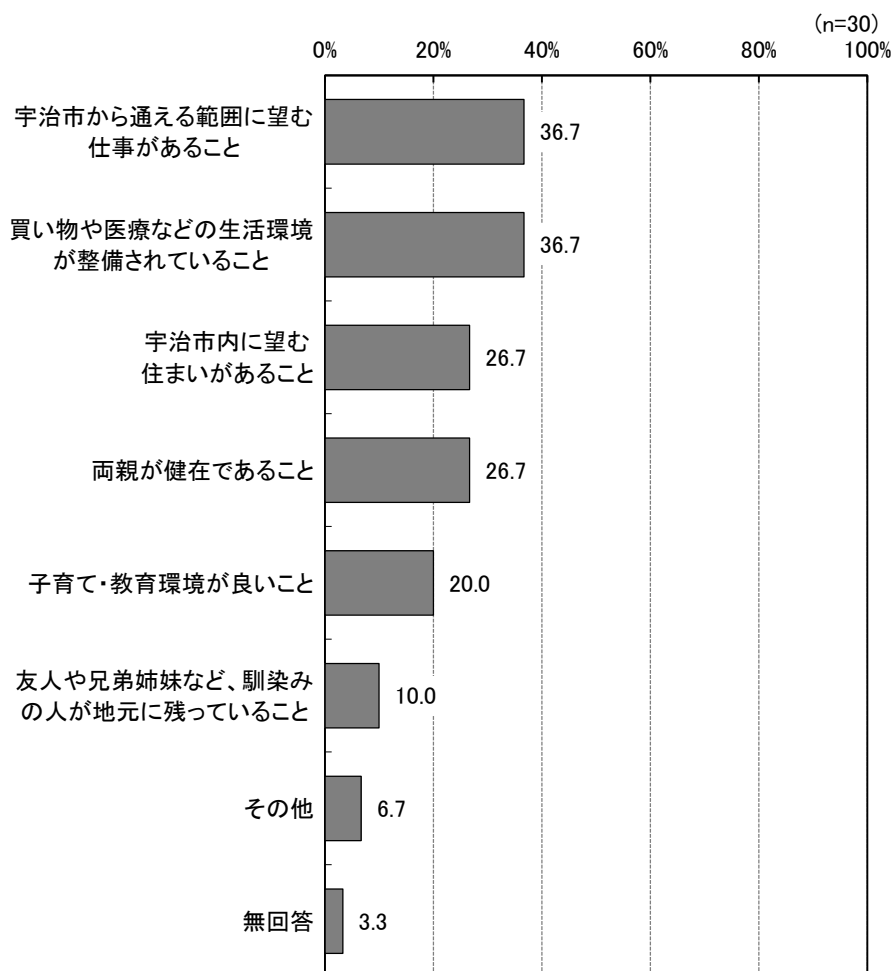
図表 I-12 帰ってくるタイミング



③ 帰ってくる際に重要なポイント

宇治市に帰ってくる際に重要なポイントについては、「宇治市から通える範囲に望む仕事があること」「買い物や医療などの生活環境が整備されていること」が 36.7%で最も多く、次いで「宇治市内に望む住まいがあること」「両親が健在であること」が 26.7%、「子育て・教育環境が良いこと」が 20.0%となっている。

図表 I-13 帰ってくる際の重要なポイント

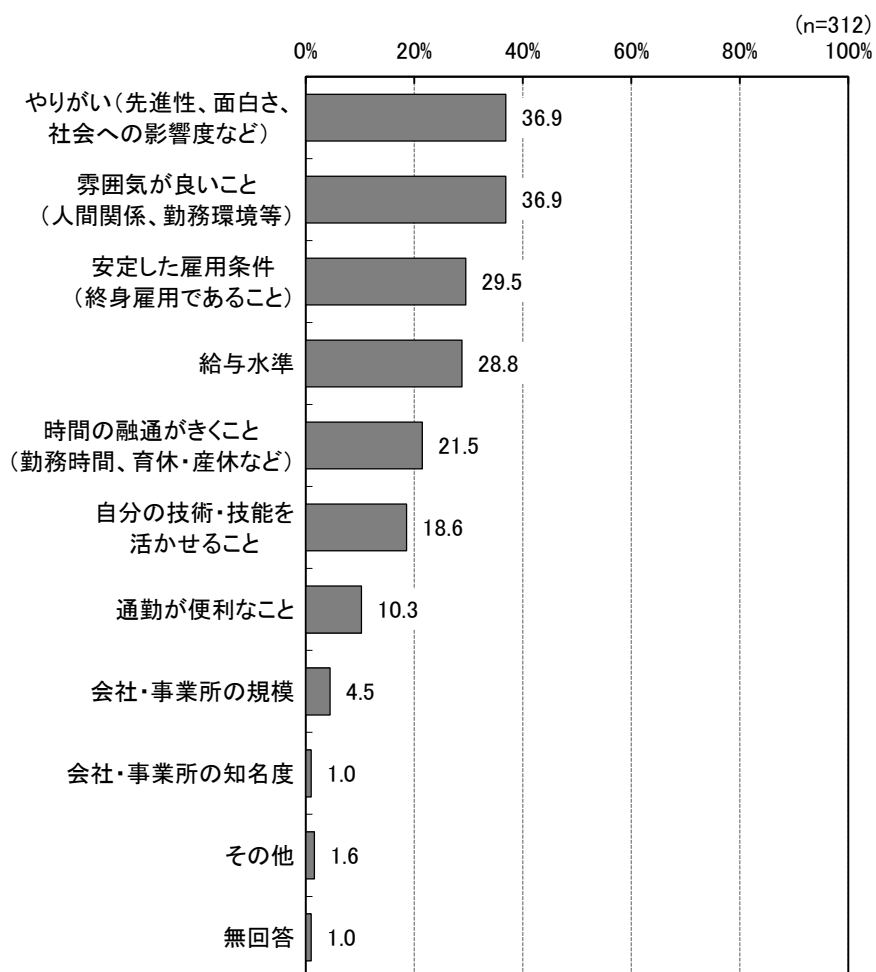


4. 職業・仕事についての考え方

(1) 問5: 今後仕事を選ぶ際に重視すること

今後仕事を選ぶ際に重視することについては「やりがい（先進性、面白さ、社会への影響度など）」「雰囲気が良いこと（人間関係、勤務環境等）」が36.9%で最も多く、次いで「安定した雇用条件（終身雇用であること）」が29.5%、「給与水準」が28.8%となっている。

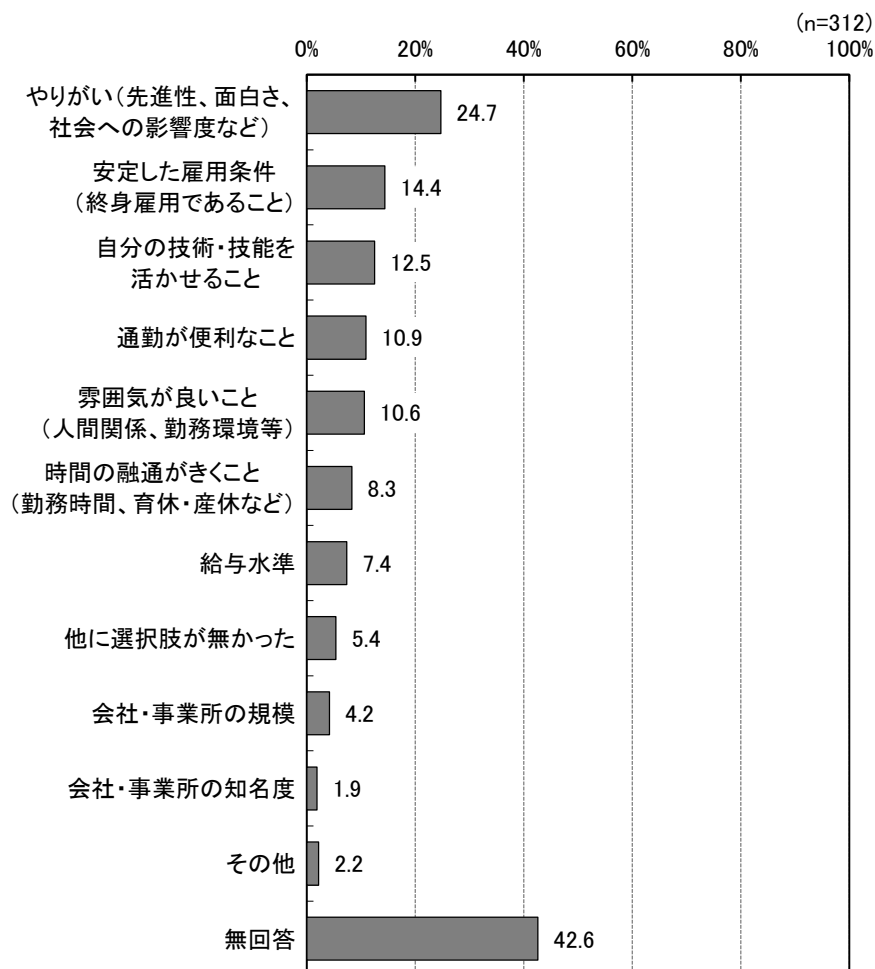
図表 I-14 今後仕事を選ぶ際に重視すること



(2) 問6:現在の仕事に就く際、重視したこと

今後仕事を選ぶ際に重視することについては「やりがい（先進性、面白さ、社会への影響度など）」が24.7%で最も多く、次いで「安定した雇用条件（終身雇用であること）」が14.4%、「自分の技術・技能を活かせること」が12.5%となっている。

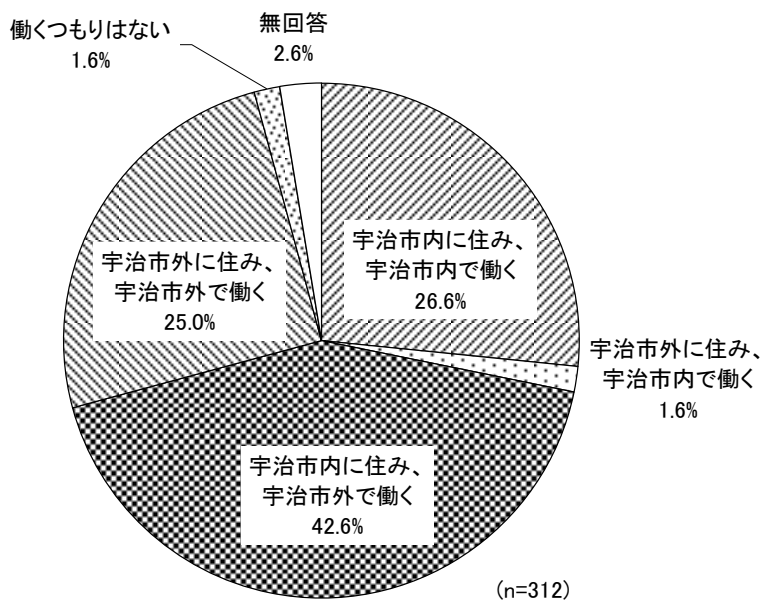
図表 I-15 現在の仕事につく際、重視したこと



(3) 問7: 今後希望する住まい方、働き方

今後希望する住まい方、働き方については、「宇治市内に住み、宇治市外で働く」が42.6%で最も多く、次いで「宇治市内に住み、宇治市内で働く」が26.6%、「宇治市外に住み、宇治市外で働く」が25.0%となっている。

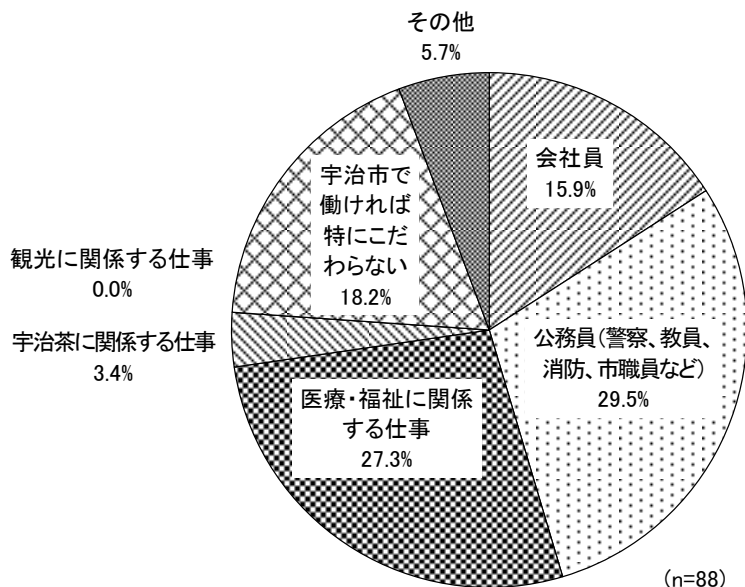
図表 I-16 今後希望する住まい方、働き方



(4) 問8: 宇治市内で就きたい仕事、就いている仕事

宇治市内で就きたい仕事、就いている仕事については、「公務員（警察、教員、消防、市職員など）」が29.5%と最も多く、次いで「医療・福祉に関する仕事」が27.3%、「宇治市で働ければ特にこだわらない」が18.2%となっている。

図表 I-17 宇治市内で就きたい仕事、就いている仕事

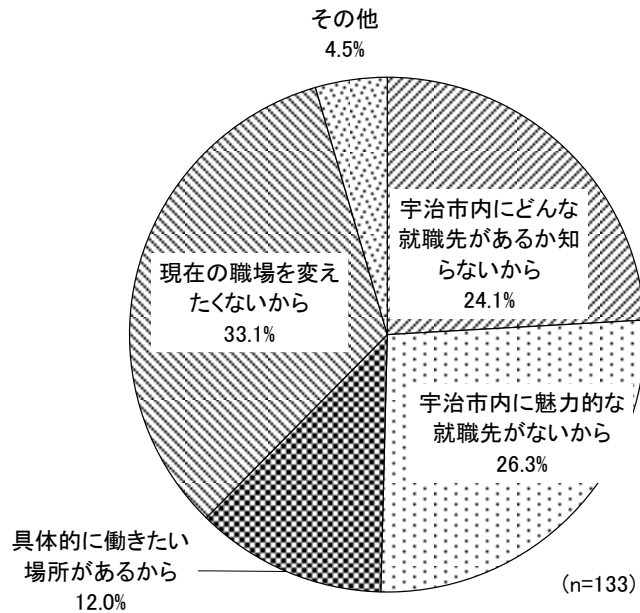


(5) 問9:「宇治市内に住み、宇治市外で働く」を選んだ理由

「宇治市内に住み、宇治市外で働く」を選んだ理由については、「現在の職場を変えたくないから」が 33.1%で最も多く、次いで「宇治市内に魅力的な就職先が無いから」が 26.3%、「宇治市内にどんな就職先があるか知らないから」が 24.1%となっている。

なお、「具体的に働きたい場所があるから」については、京都市内が 6 票と最も多くなっている。

図表 I-18 「宇治市内に住み、宇治市外で働く」を選んだ理由

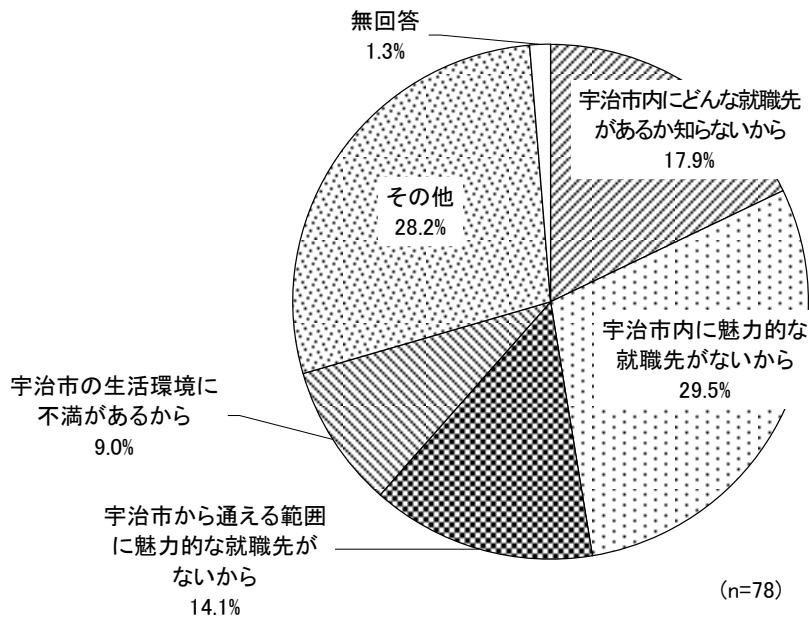


地名	票数
京都市内	6
京都市	1
大阪、京都市内	1
大阪	1
奈良県か大阪	1
久御山町、奈良市	1
南丹市	1
まだわからない	1

(6) 問 10:「宇治市外に住み、宇治市外で働く」を選んだ理由

「宇治市外に住み、宇治市外で働く」を選んだ理由については、「宇治市内に魅力的な就職先が無いから」が 29.5%で最も多く、次いで「宇治市内にどんな就職先があるか知らないから」が 17.9%、「宇治市から通える範囲に魅力的な就職先がないから」が 14.1%となっている。

図表 I-19 「宇治市外に住み、宇治市外で働く」を選んだ理由



II. 結婚・出産・子育てに関するアンケート調査

1. 調査の概要

(1) 調査の目的

人口減少に歯止めをかけ、持続的に発展するまちとなるためには、結婚・出産・子育てに関する切れ目のない施策実施による子どもを産み育てやすい環境整備が重要な要素となる。これらを踏まえ、市民の結婚・出産・子育てに関する考え方を把握し、宇治での結婚・出産・子育てを促すための方策を検討する際の資料とするため、アンケート調査を実施した。

(2) 調査対象

調査対象は、宇治市在住の 20～49 歳の男女 1,500 人とした。

(3) 調査方法

郵送による。

(4) 調査時期

平成 27 年 6 月 19 日（金）～7 月 3 日（金）

(5) 回収率(平成 27 年 7 月 6 日時点)

発送数	回収数	回収率
1,500	380	25.3%

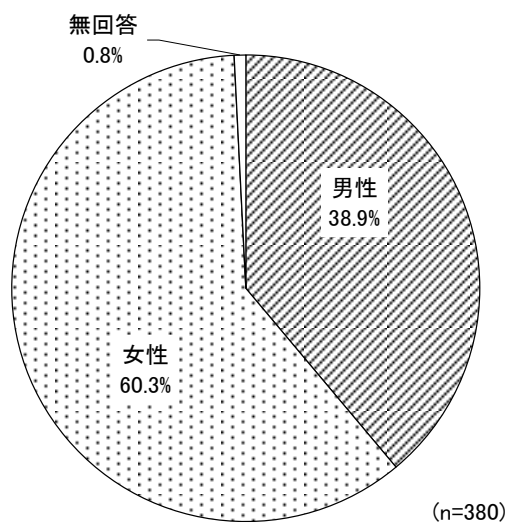
2. 回答者の属性

(1) F1:年齢・性別

① 性別

性別は「男性」が 38.9%、女性が 60.3%で、女性の方が多くなっている。

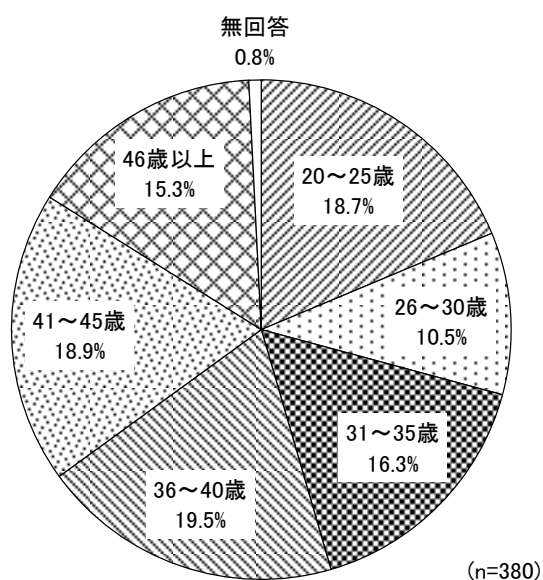
図表 II-1 性別



② 年齢

年齢構成は「36歳～40歳」が 19.5%で最も多く、次いで「41歳～45歳」が 18.9%、「20歳～25歳」が 18.7%となっている。

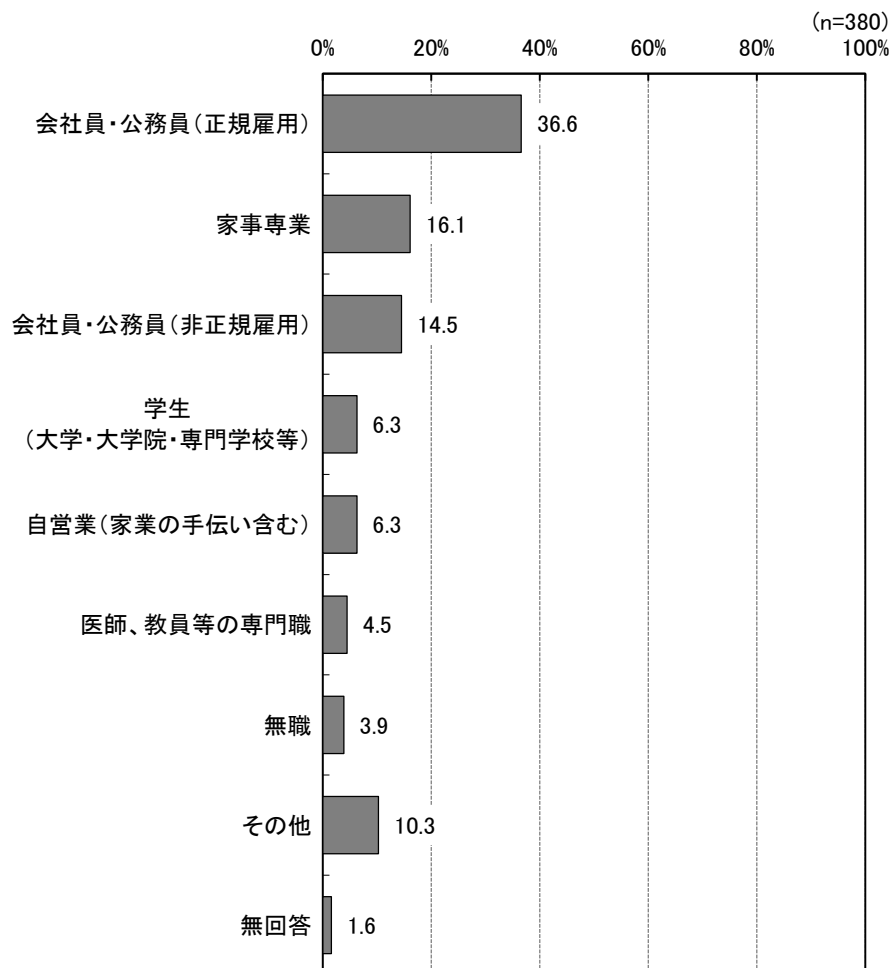
図表 II-2 年齢



(2) F2:職業等

職業は「会社員・公務員（正規雇用）」が36.6%で最も多く、次いで「家事専業」が16.1%、「会社員・公務員（非正規雇用）」が14.5%となっている。

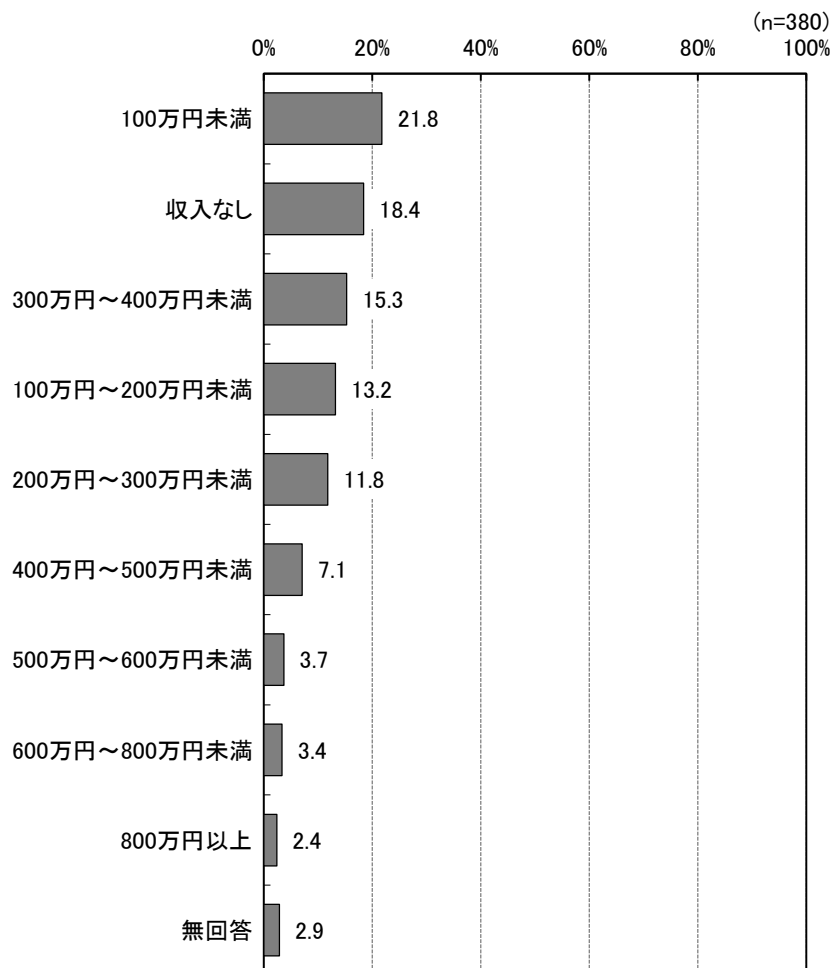
図表 II-3 職業等



(3) F3: 自身の昨年の年収(税込)

自身の昨年の年収(税込)については、100万円未満が21.8%と最も多く、次いで「収入無し」が18.4%、「300万円～400万円未満」が15.3%となっている。

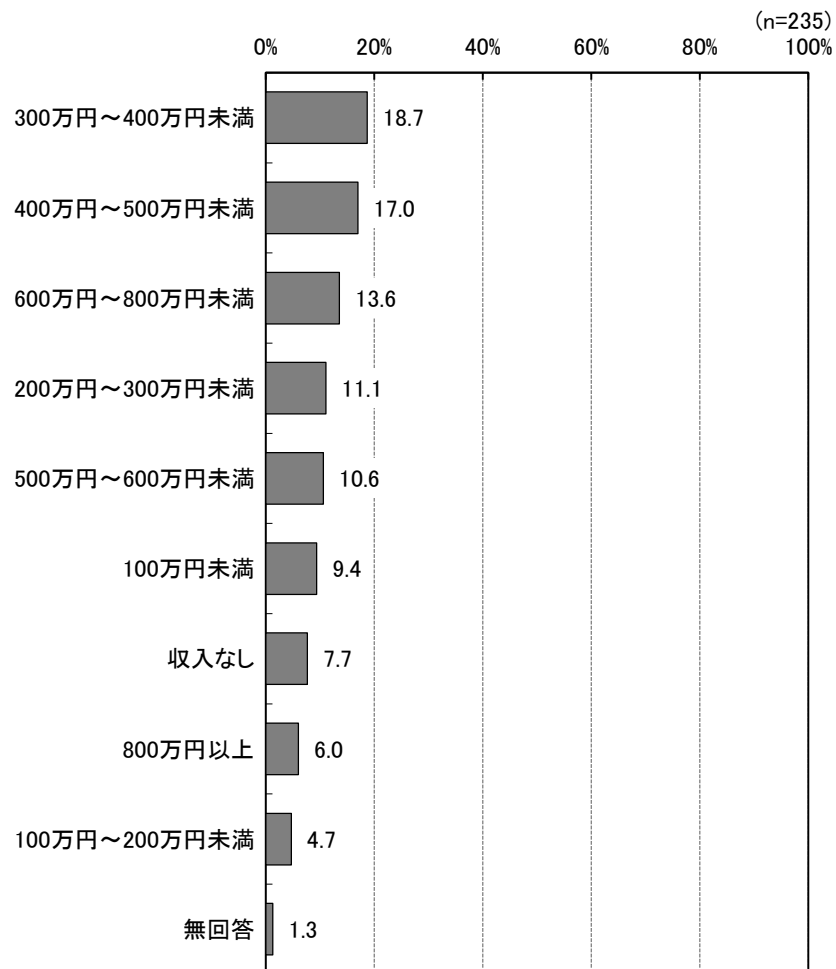
図表 II-4 自身の昨年の年収(税込)



(4) F4:配偶者(パートナー)の昨年の年収(税込)

配偶者(パートナー)の昨年の年収(税込)については、300万円～400万円未満が18.7%と最も多く、次いで「400万円～500万円未満」が17.0%、「600万円～800万円未満」が13.6%となっている。

図表 II-5 配偶者(パートナー)の昨年の年収(税込)

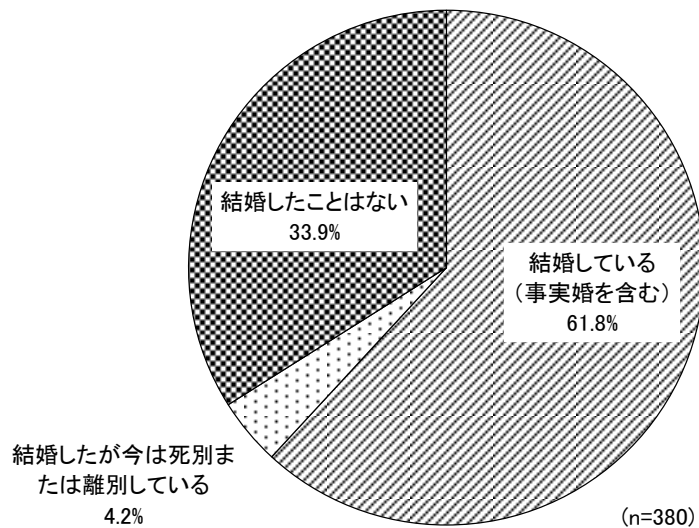


3. 結婚の状況や考え方について

(1) 問1:結婚

結婚の状態については、「結婚している（事実婚を含む）」が61.8%で最も多く、次いで「結婚したことはない」が33.9%、「結婚したが、今は死別または離別している」が4.2%となっている。

図表 II-6 結婚

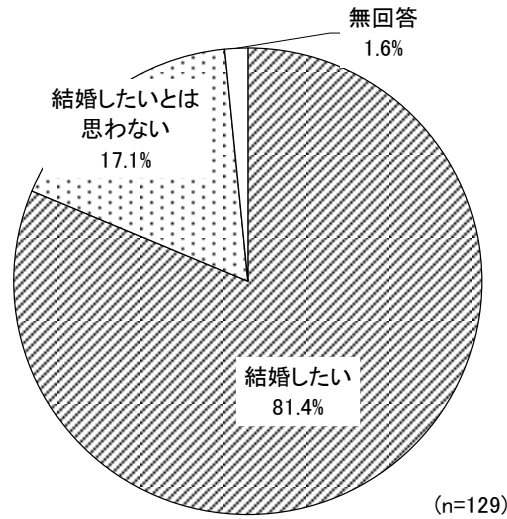


(2) 問2: 将来の結婚意向・希望結婚年齢

① 結婚意向

結婚意向については「結婚したい」が81.4%、「結婚したいとは思わない」が17.1%となっている。

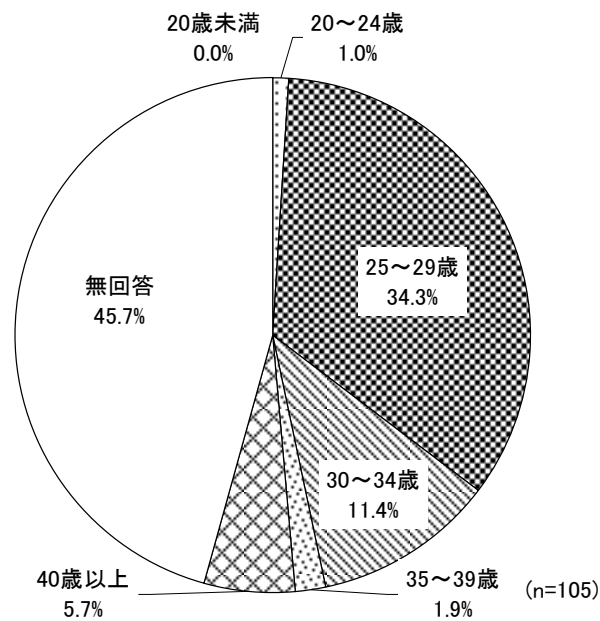
図表 II-7 結婚意向



② 希望結婚年齢

希望結婚年齢については「無回答」が45.7%で最も多く、次いで「25～29歳」が34.3%、「30～34歳」が11.4%となっている。

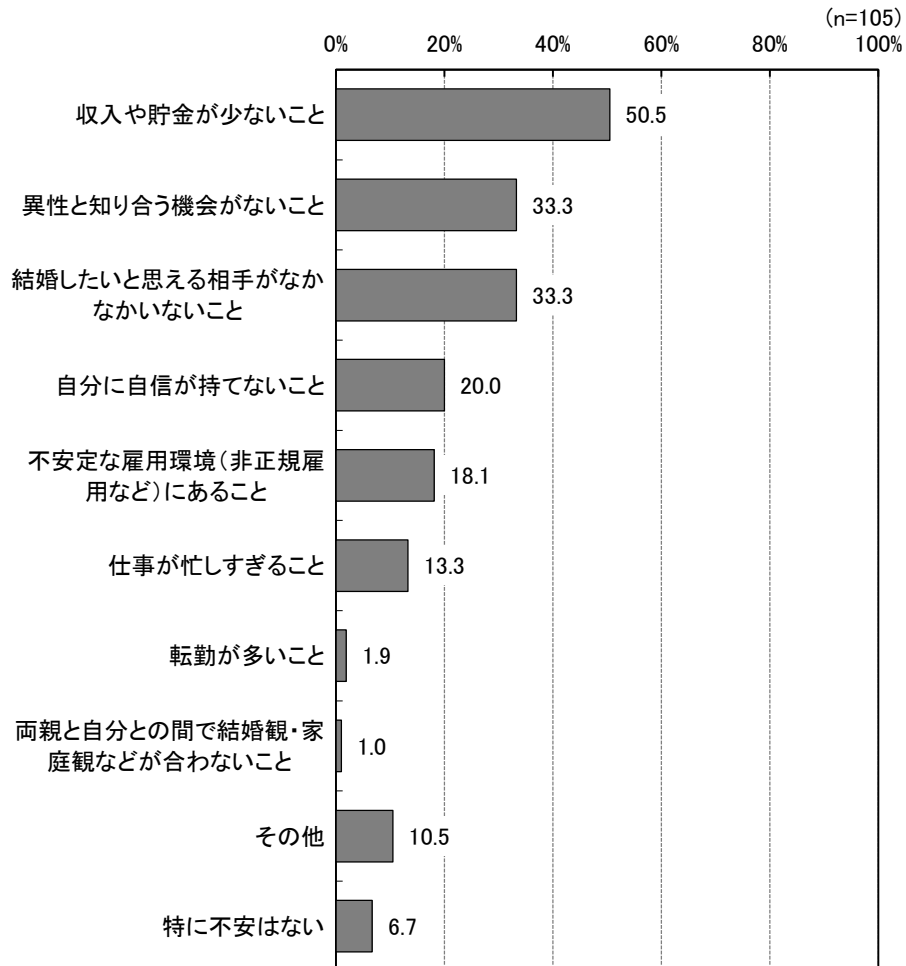
図表 II-8 希望結婚年齢



(3) 問3: 将来結婚する上で、現在不安に感じていること

将来結婚する上で、現在不安に感じていることについては、「収入や貯金が少ないこと」が50.5%で最も多く、次いで「異性と知り合う機会がないこと」「結婚したいと思える相手がなかなかいないこと」が33.3%、「自分に自信が持てないこと」が20.0%となっている。

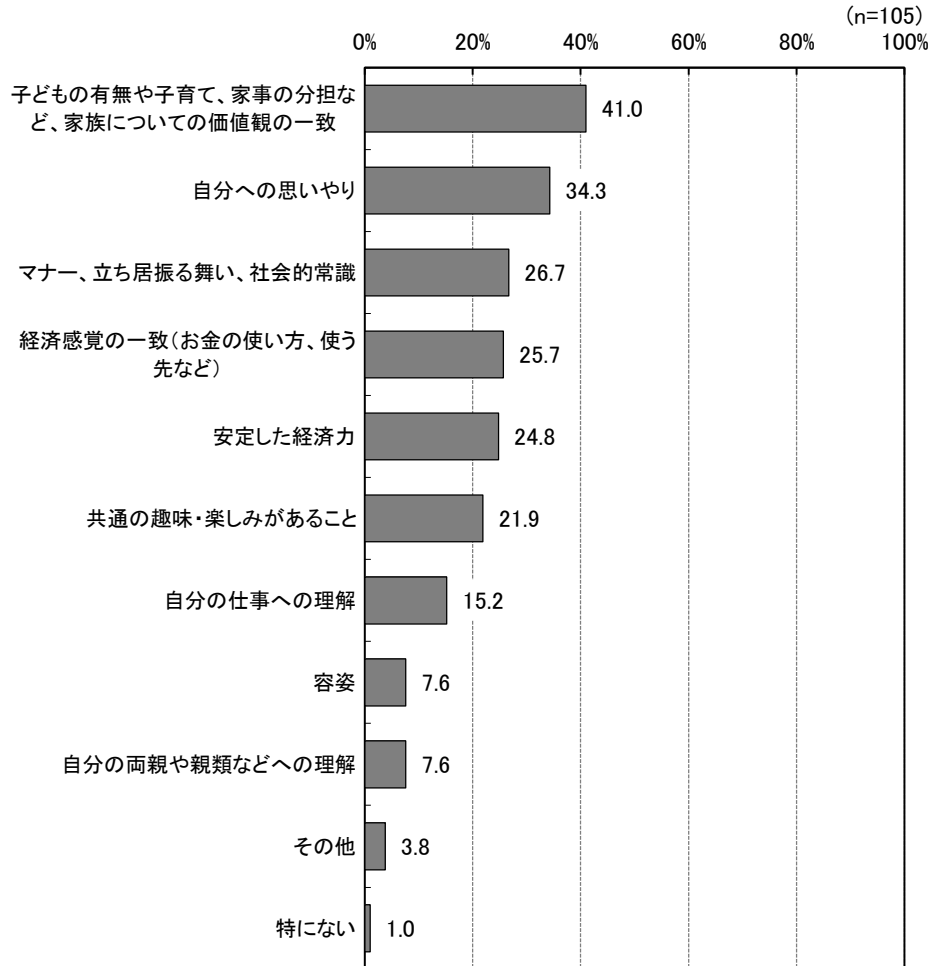
図表 II-9 将来結婚する上で、現在不安に感じていること



(4) 問4: 将来結婚する上で、結婚相手に求めるもの

将来結婚する上で、結婚相手に求めるものについては、「子どもの有無や子育て、家事の分担など、家族についての価値観の一致」が41.0%と最も多く、次いで「自分への思いやり」が34.3%、「マナー、立ち居振る舞い、社会的常識」が26.7%となっている。

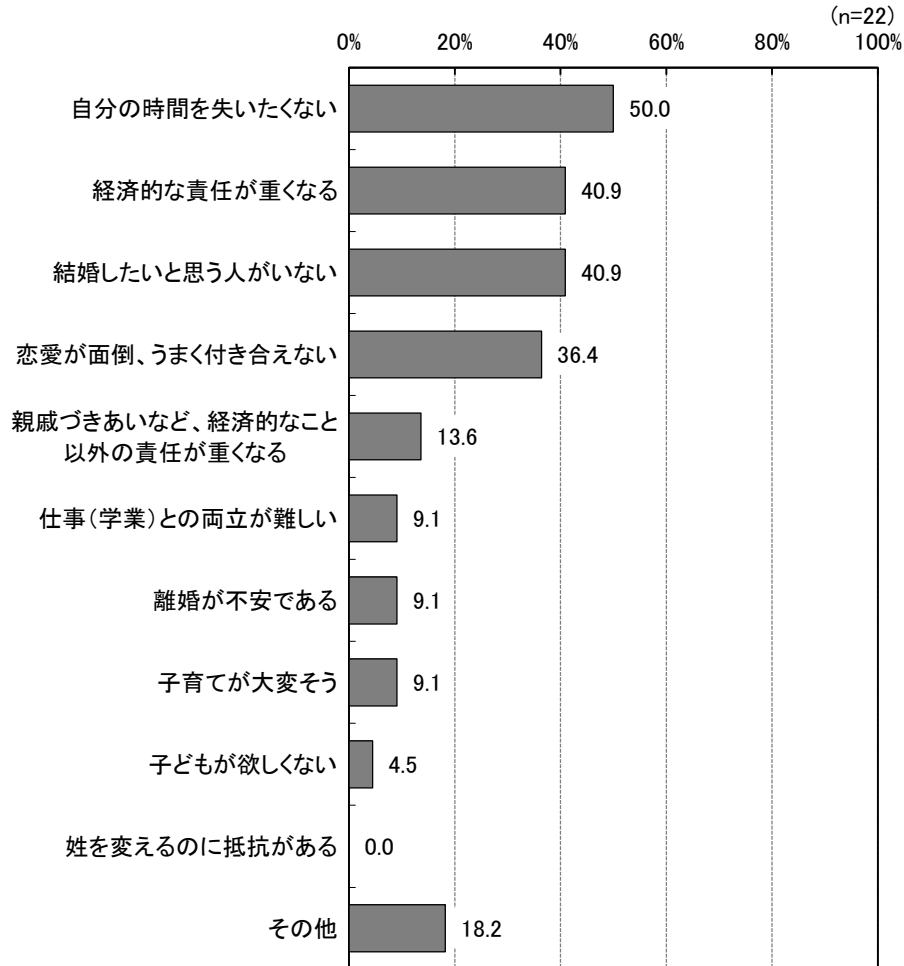
図表 II-10 将来結婚する上で、結婚相手に求めるもの



(5) 問5:結婚したいとは思わない理由

結婚したいとは思わない理由については「自分の時間を失いたくない」が 50.0%と最も多く、次いで「経済的な責任が重くなる」「結婚したいと思う人がいない」が 40.9%、「恋愛が面倒、うまく付き合えない」が 36.4%となっている。

図表 II-11 結婚したいとは思わない理由



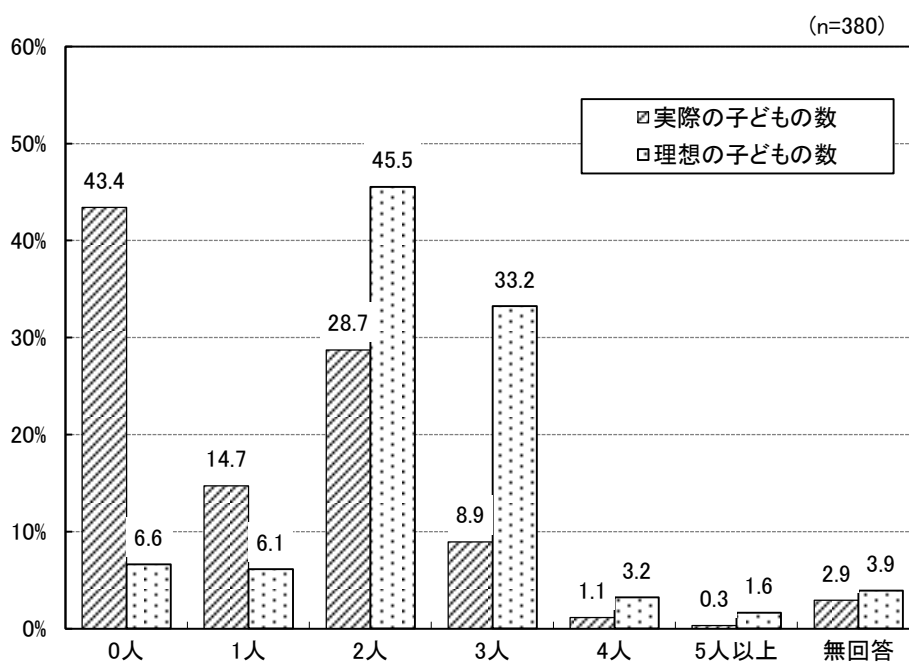
4. 出産・子育てについて

(1) 問6&7: 実際の子どもの数・理想的な子どもの数

実際の子どもの数については、「0人」が43.4%で最も多く、次いで「2人」が28.7%、「1人」が14.7%となっている。

理想的な子どもの数については「2人」が45.5%と最も多く、次いで「3人」が33.2%、「0人」が6.6%となっている。

図表 II-12 実際の子どもの数・理想的な子どもの数

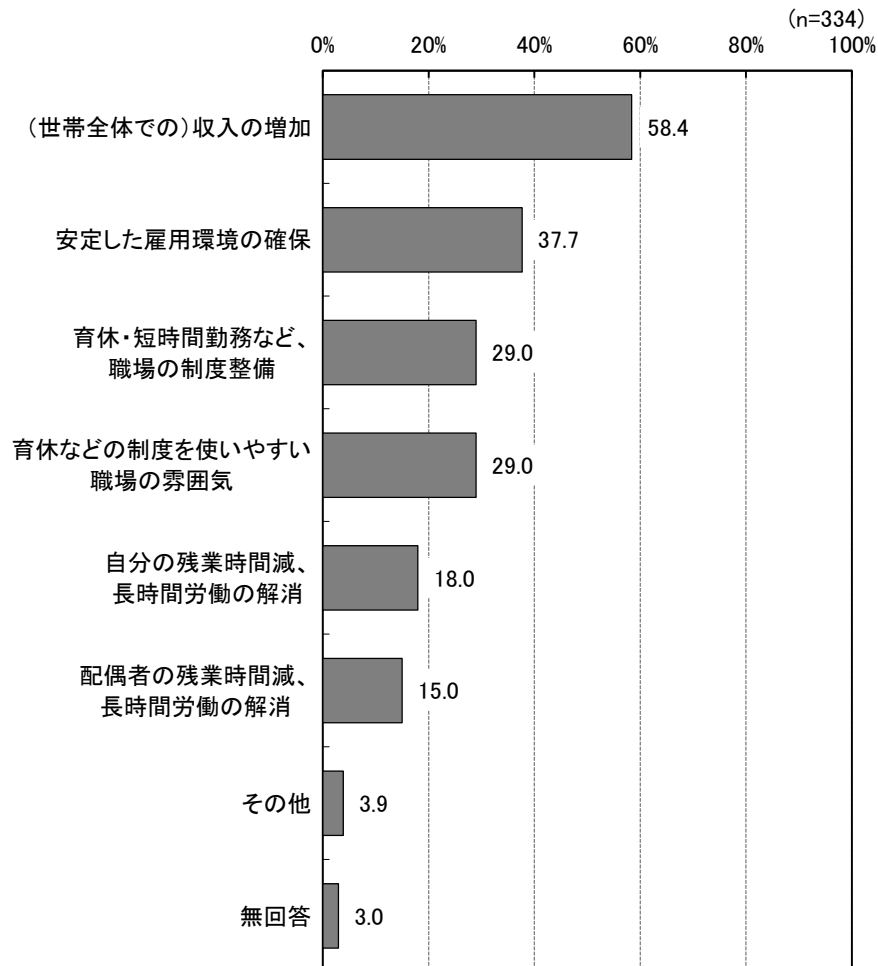


(2) 問8:理想の数の子どもを持つために、必要なこと

① 仕事に関すること

理想の数の子どもを持つために、仕事に関して必要なことは、「(世帯全体での)収入の増加」が58.4%と最も多く、次いで「安定した雇用環境の確保」が37.7%、「育休・短時間勤務など、職場の制度整備」「育休などの制度を使いやすい職場の雰囲気」が29.0%となっている。

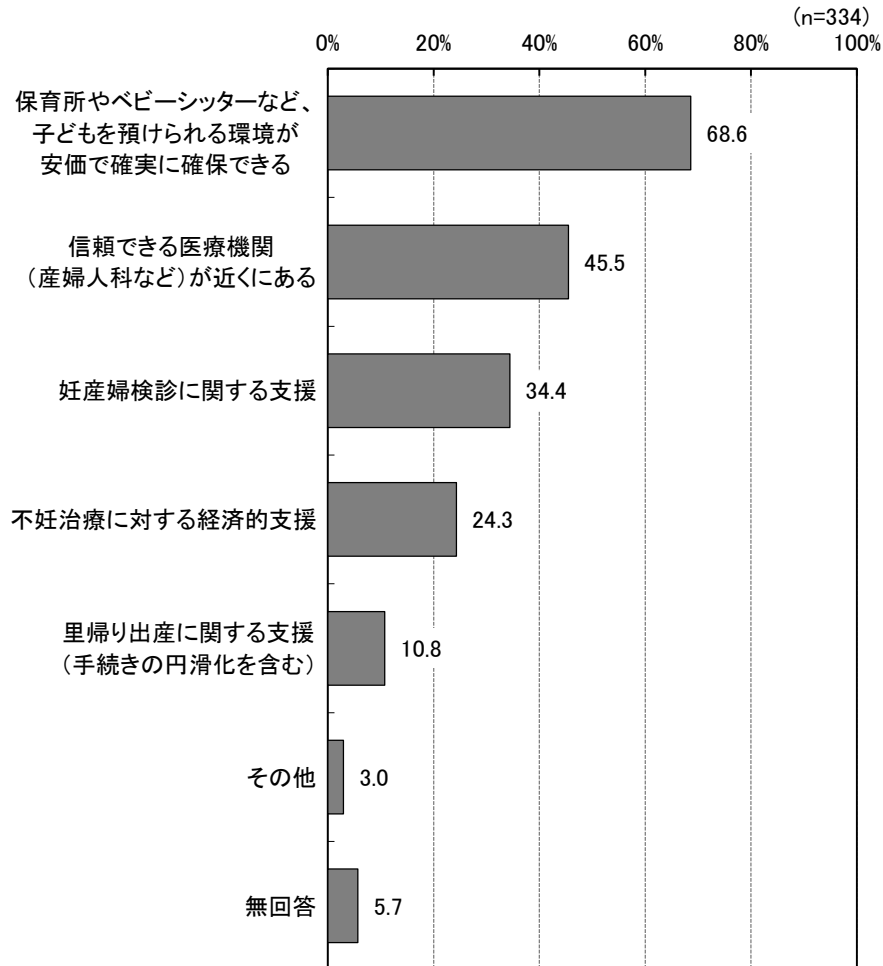
図表 II-13 理想の子どもを持つために、仕事に関して必要なこと



② 妊娠・出産に関すること

理想の数の子どもを持つために、妊娠・出産に関して必要なことは、「保育所やベビーシッターなど、子どもを預けられる環境が安価で確実に確保できる」が 68.6%と最も多く、次いで「信頼できる医療機関（産婦人科など）が近くにある」が 45.5%、「妊産婦検診に関する支援」が 34.4%となっている。

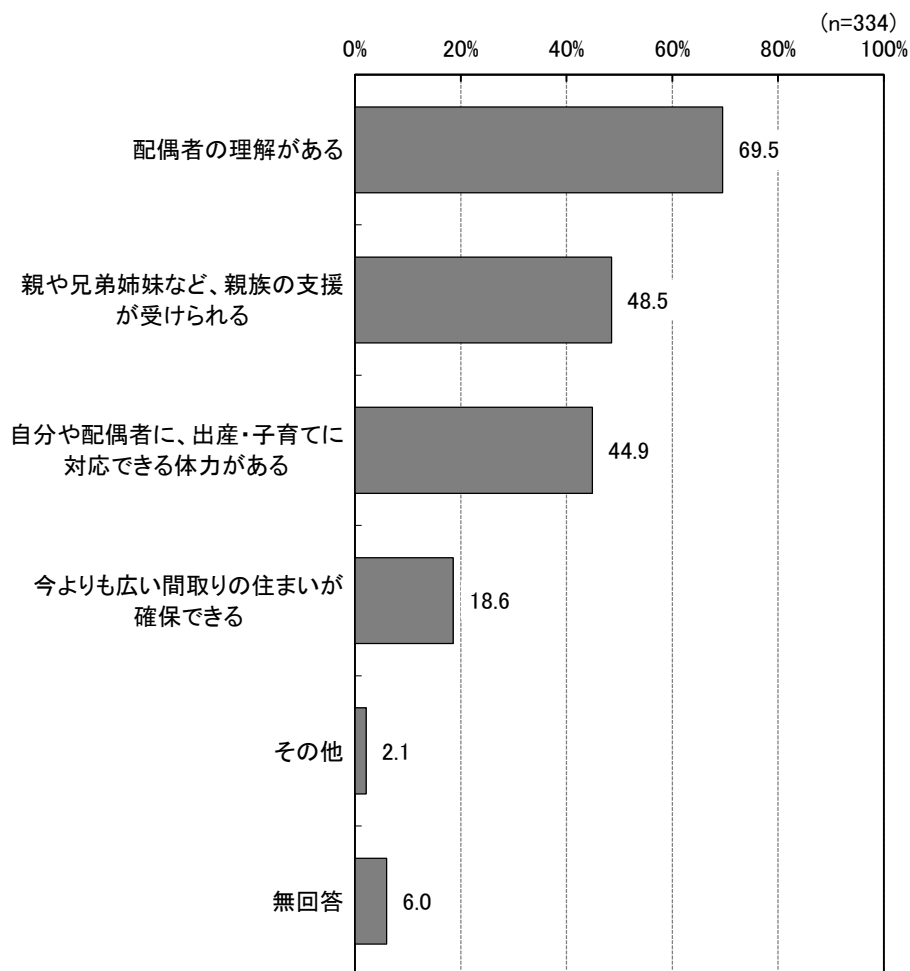
図表 II-14 理想の子どもを持つために、妊娠・出産に関して必要なこと



③ 家族・家庭や自分に関すること

理想の数の子どもを持つために、家族・家庭や自分に関して必要なことは、「配偶者の理解がある」が69.5%と最も多く、次いで「親や兄弟姉妹など、親族の支援が受けられる」が48.5%、「自分や配偶者に、出産・子育てに対応できる体力がある」が44.9%となっている。

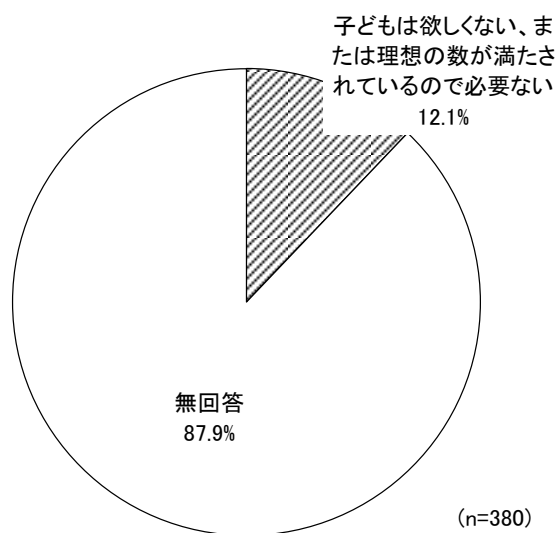
図表 II-15 理想の子どもを持つために、家族・家庭や自分に関して必要なこと



④ 子どもを希望しない・既に理想の数が満たされている人の割合

「子どもは欲しくない、または理想の数が満たされているので必要なことはない」と答えた人の割合は 12.1%となっている。

図表 II-16 子どもを希望しない・既に理想の数が満たされている人の割合

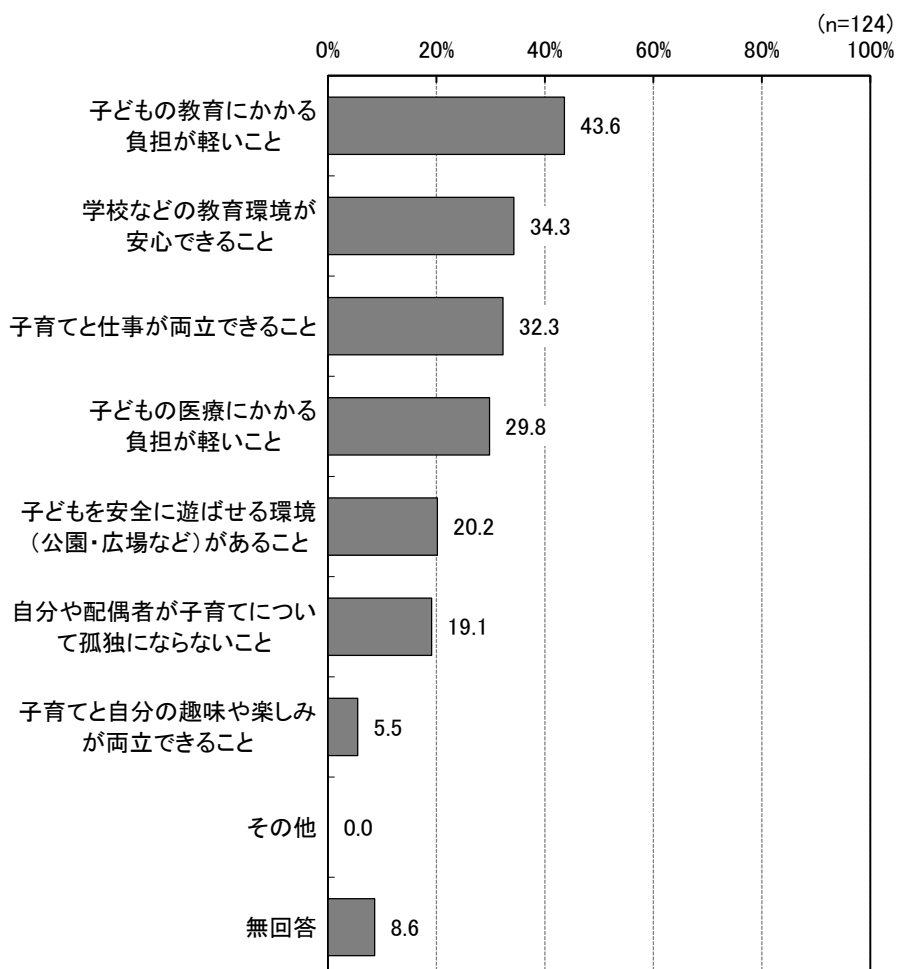


5. 子育てについて

(1) 問9:安心して子育てをするために、特に重要だと思うこと

安心して子育てをするために、特に重要だと思うことについては、「子どもの教育にかかる負担が軽いこと」が43.6%と最も多く、次いで「学校などの教育環境が安心できること」が34.3%、「子育てと仕事が両立できること」が32.3%となっている。

図表 II-17 安心して子育てをするために、特に重要だと思うこと



アンケート調査票

- I. 進学・就職に関するアンケート調査
- II. 結婚・出産・子育てに関するアンケート調査

進学・就職に関するアンケート調査

《調査票》

1. 宇治市の居留意向について

問1 あなたは、今後とも宇治市に住み続ける予定ですか。期間は今後5年程度のうちとし、学生の方は、進学・就職する時をイメージしてお答えください。(1つだけ○)

1. 住み続ける予定 2. 宇治市を離れる予定 3. わからない・決まっていない

問2 問1で「1. 住み続ける予定」と回答された方、その理由は何ですか(1つだけ○)

1. 宇治市に愛着があるから
2. 相続や家業の継承などの理由で離れられないから(長男・長女だからなど)
3. 職場や学校が近いから
4. 経済的に引っ越す余裕が無いから
5. その他 ()
6. まだ決めていない

問3 問1で「2. 宇治市を離れる予定」と回答された方、その理由は何ですか(1つだけ○)

1. 行きたい学校が遠方にあるから
2. 就きたい職業に就くには遠方に住む必要があるから
3. いずれ転勤になる予定だから(自分ではなく、配偶者の場合を含む)
4. 宇治市の生活環境に不満があるから
5. 学校や職業等にかかわらず、宇治市以外に住みたい場所があるから

【離れる場合の行き先】

1. 京都市 2. 京都市以外の京都府内 3. 大阪府 4. その他関西(滋賀、兵庫、奈良、和歌山)
5. 首都圏(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県) 6. 1～5以外の日本国内
7. 海外

問4 問1で「2. 宇治市を離れる予定」と回答された方、一度は宇治市を離れても、いつか宇治市に帰ってきたいと思いませんか。思うとすればそれはどんなタイミングですか。また、帰ってくる際に重要なポイントがあれば教えてください。

1. 帰ってきたいとは思わない→問5へ
2. 帰ってきたい

【帰ってくるタイミング】1つだけ○

1. 就職するとき 2. 結婚するとき 3. 子育てするとき 4. 家業を継ぐとき
5. 親の介護が必要になったとき 6. その他 ()

【帰ってくる際の重要なポイント】2つまで○

1. 宇治市から通える範囲に望む仕事があること 2. 宇治市内に望む住まいがあること
3. 両親が健在であること 4. 友人や兄弟姉妹など、馴染みの人が地元に残っていること
5. 子育て・教育環境が良いこと 6. 買い物や医療などの生活環境が整備されていること
7. その他 ()

2. 職業・仕事についての考え方

問5 全員にお尋ねします。あなたは、今後仕事を選ぶ機会があるとしたら、何を重視しますか。主なものを2つまで○をつけてください。

1. 会社・事業所の規模
2. 会社・事業所の知名度
3. 給与水準
4. 安定した雇用条件（終身雇用であること）
5. 自分の技術・技能を活かせること
6. やりがい（先進性、面白さ、社会への影響度など）
7. 通勤が便利なこと
8. 雰囲気が良いこと（人間関係、勤務環境等）
9. 時間の融通がきくこと（勤務時間、育休・産休など）
10. その他（)

問6 現在働いている方にお尋ねします。あなたは、現在の仕事に就く際、何を重視しましたか。主なものを2つまで○をつけてください。

1. 会社・事業所の規模
2. 会社・事業所の知名度
3. 給与水準
4. 安定した雇用条件（終身雇用であること）
5. 自分の技術・技能を活かせること
6. やりがい（先進性、面白さ、社会への影響度など）
7. 通勤が便利なこと
8. 雰囲気が良いこと（人間関係、勤務環境等）
9. 時間の融通がきくこと（勤務時間、育休・産休など）
10. 他に選択肢が無かった
11. その他（)

問7 全員にお尋ねします。あなたは今後、どのような住まい方、働き方を希望しますか。（現在と変えたくないという方は、現在の状況を1・3・5から選んで回答してください）（1つだけ○）

1. 宇治市内に住み、宇治市内で働く
2. 宇治市外に住み、宇治市内で働く
3. 宇治市内に住み、宇治市外で働く
4. 宇治市外に住み、宇治市外で働く
5. 働くつもりはない

問8 問7で「1.」または「2.」（宇治市内で働く）と回答された方、宇治市内でどんな仕事に就きたいですか、あるいは就いていますか。（1つだけ○）

1. 会社員
2. 公務員（警察、教員、消防、市職員など）
3. 医療・福祉に関する仕事
4. 宇治茶に関する仕事
5. 観光に関する仕事
6. 宇治市で働ければ特にこだわらない
7. その他（)

問9 問7で「3.」（宇治市内に住み、宇治市外で働く）と回答された方、その理由は
何ですか（1つだけ○）

1. 宇治市内にどんな就職先があるか知らないから
2. 宇治市内に魅力的な就職先がないから
3. 具体的に働きたい場所があるから（地名： 東京都、京都市内、海外など
4. 現在の職場を変えたくないから
5. その他（ ）

問10 問7で「4.」（宇治市外に住み、宇治市外で働く）と回答された方、その理由
は何ですか（1つだけ○）

1. 宇治市内にどんな就職先があるか知らないから
2. 宇治市内に魅力的な就職先がないから
3. 宇治市から通える範囲に魅力的な就職先がないから
4. 宇治市の生活環境に不満があるから
5. その他（ ）

3. あなたご自身のことについて

F1 年齢・性別

年齢	歳（今年7月1日時点）
性別	（ ）

※性同一性障害などの方たちの人権問題を認識していますが、この調査では男女の意識や行動の違いを把握する必要があるためにお伺いしています。

F2 あなたの現在の職業等について○をつけて下さい。（1つだけ○）

【職業等】

1. 高校生（普通科） 2. 高校生（工業科、工業高校） 3. 高校生（商業科、商業高校）
4. 高校生（農業科、情報科等その他職業に関する専門学科） 5. 高等専門学校（高専）
6. 短期大学 7. 大学・大学院（文科系） 8. 大学・大学院（理科系）
9. 自営業（家業の手伝い含む） 10. 会社員・公務員（正規雇用）
11. 会社員・公務員（非正規雇用） 12. 医師、教員等の専門職 13. 家事専業
14. 働いていない

F3 あなたの通勤先や通学先の住所はどちらですか

都道府県 市町村 区

※通勤や通学をされておられない場合はこちらに「○」→ 通勤通学していない。

F4 あなたは結婚されていますか。(1つだけ○)

- | |
|---------------------------------|
| 1. 未婚 |
| 2. 既婚・配偶者あり（現在夫または妻がいる） |
| 3. 既婚・配偶者離死別（夫または妻と離婚・死別して現在独身） |

F5 あなたはどれくらい宇治市に住んでいますか。下記の各時期において、宇治市に住んでいた時期のにすべてに○をつけてください。

※一度引っ越して、また宇治市に帰ってきた場合でも「その時点で住んでいたかどうか」で判断して当てはまる時期すべてに○をつけてください

- | | | |
|-----------|----------------------------|--------------|
| 1. 生まれた時 | 2. 小学校入学時 | 3. 小学校4年生進学時 |
| 4. 中学校進学時 | 5. 高等学校等入学時（中学校を卒業してすぐの4月） | |

4. 自由記述

本アンケートに関連してなにかご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。
※宇治市（行政）に求めるものなど

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、
無記名で7月3日（金）までにお近くのポストに投函してください。
（切手は不要です）

結婚・出産・子育てに関するアンケート調査

《調査票》

5. 結婚の状況や考え方について

問1 あなたは結婚されていますか。(1つだけ○)

1. 結婚している(事実婚を含む)→問6へ
2. 結婚したが今は死別または離別している→問6へ
3. 結婚したことはない

問2 問1で「3. 結婚したことはない」と回答された方、将来結婚したいと思いますか。

1. 結婚したい
→ 歳ごろ(2桁の数字を記入。時期を問わない方は空欄で結構です。)
2. 結婚したいとは思わない→問5へ

問3 問2で「1. 結婚したい」と回答された方、将来結婚する上で、現在不安に感じていることは何ですか。(主なものを2つに○)

1. 不安定な雇用環境(非正規雇用など)にあること
2. 仕事が忙しすぎること
3. 転勤が多いこと
4. 収入や貯金が少ないこと
5. 両親と自分との間で結婚観・家庭観などが合わないこと
(女性は家庭に入らなければダメ、男性は正規雇用でなければダメ、結納しないとダメ、両親と同居して欲しい、など)
6. 異性と知り合う機会がないこと
7. 結婚したいと思える相手がなかなかいないこと
8. 自分に自信が持てないこと
9. その他()
10. 特に不安はない

問4 問2で「1. 結婚したい」と回答された方、将来結婚する上で、結婚相手に求めるものは何ですか。(主なものを2つに○)

1. 安定した経済力
2. 自分の仕事への理解
3. 子どもの有無や子育て、家事の分担など、家族についての価値観の一致
4. 容姿
5. 経済感覚の一致(お金の使い方、使う先など)
6. 共通の趣味・楽しみがあること
7. 自分への思いやり
8. 自分の両親や親類などへの理解
9. マナー、立ち居振る舞い、社会的常識
10. その他()
11. 特にない

問5 問2で「2. 結婚したいとは思わない」と回答された方、その理由は何ですか。
(主なものを2つに〇)

1. 経済的な責任が重くなる
2. 結婚したいと思う人がいない
3. 恋愛が面倒、上手く付き合えない
4. 親戚づきあいなど、経済的なこと以外の責任が重くなる
5. 自分の時間を失いたくない
6. 仕事(学業)との両立が難しい
7. 姓を変えるのに抵抗がある
8. 離婚が不安である
9. 子どもが欲しくない
10. 子育てが大変そう
11. その他(具体的に)

6. 出産・子育てについて

問6 あなたにはお子さんがいますか。独立や離別などで別居されているお子さんを含めて、人数をお答えください。お子さんがいない場合は「0」とご記入ください。

人

問7 あなたは将来(最終的に)理想的には何人お子さんが欲しいですか(欲しかったですか)。

※欲しくないという方は「0」とお答えください。

※既にお子さんがいらっしゃる方は、現在のお子さんの数も含めてお答えください。

(これ以上は欲しくないという方は、問6と同じ数をご記入ください。)

※経済的・体力的な制約を考えず、理想的には何人欲しいか、という観点でお答えください。

人

問8 あなたが理想の数の子どもを持つために、必要なことは何ですか。

0. 子どもは欲しくない、または理想の数が満たされているので必要なことはない

【仕事に関すること】(特に重要だと思うものを2つに〇)

1. 安定した雇用環境の確保(正規雇用になるなど)
2. 自分の残業時間減、長時間労働の解消
3. 配偶者の残業時間減、長時間労働の解消
4. 育休・短時間勤務など、職場の制度整備
5. 育休などの制度を使いやすい職場の雰囲気
6. (世帯全体での)収入の増加
7. その他(仕事に関すること)

【妊娠・出産に関すること】（特に重要だと思うもの2つに○）
1. 不妊治療に対する経済的支援 2. 妊産婦検診に関する支援 3. 里帰り出産に関する支援（手続きの円滑化を含む） 4. 信頼できる医療機関（産婦人科など）が近くにある 5. 保育所やベビーシッターなど、子どもを預けられる環境が安価で確実に確保できる 6. その他（妊娠・出産に関することで ）
【家族・家庭や自分に関すること】（特に重要だと思うもの2つに○）
1. 配偶者の理解がある 2. 親や兄弟姉妹など、親族の支援が受けられる 3. 自分や配偶者に、出産・子育てに対応できる体力がある 4. 今よりも広い間取りの住まいが確保できる 5. その他（家族・家庭や自分に関することで ）

7. 子育てについて

問9 お子さんがいらっしゃる方、将来子どもがほしい方にお尋ねします。安心して子育てをするために、特に重要だと思うことは何ですか（特に重要だと思うもの2つに○）

1. 学校などの教育環境が安心できること 2. 子どもを安全に遊ばせる環境（公園・広場など）があること 3. 子どもの医療にかかる負担が軽いこと 4. 子どもの教育にかかる負担が軽いこと 5. 子育てと仕事が両立できること 6. 子育てと自分の趣味や楽しみが両立できること 7. 自分や配偶者が子育てについて孤独にならないこと 8. その他（ ）
--

8. あなたご自身のことについて

F1 年齢・性別

年齢		歳（今年7月1日時点）
性別	（ ）	

※性同一性障害などの方たちの人権問題を認識していますが、この調査では男女の意識や行動の違いを把握する必要があるためにお伺いしています。

F2 あなたの現在の職業等について○をつけて下さい。（1つに○）

【職業等】
1. 学生（大学・大学院、専門学校等） 2. 自営業（家業の手伝い含む） 3. 会社員・公務員（正規雇用） 4. 会社員・公務員（非正規雇用） 5. 医師、教員等の専門職 6. 家事専業 7. 無職 8. その他（ ）

F3 あなたご自身の昨年の年収（税込）はこの中のどれに当てはまりますか。

- | | | |
|------------------|------------|------------------|
| 1. 収入なし | 2. 100万円未満 | 3. 100万円～200万円未満 |
| 4. 200万円～300万円未満 | | 5. 300万円～400万円未満 |
| 6. 400万円～500万円未満 | | 7. 500万円～600万円未満 |
| 8. 600万円～800万円未満 | | 9. 800万円以上 |

**F4 【結婚している方にお聞きします。（※夫婦の年収を把握するため。）】
あなたの配偶者（パートナー）の昨年の年収（税込）はこの中のどれに当てはまりますか。**

- | | | |
|------------------|------------|------------------|
| 1. 収入なし | 2. 100万円未満 | 3. 100万円～200万円未満 |
| 4. 200万円～300万円未満 | | 5. 300万円～400万円未満 |
| 6. 400万円～500万円未満 | | 7. 500万円～600万円未満 |
| 8. 600万円～800万円未満 | | 9. 800万円以上 |

9. 自由記述

本アンケートに関連してなにかご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。
※宇治市（行政）に求めるものなど

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、
無記名で7月3日（金）までにお近くのポストに投函してください。（切手は不要です）